

秋吉台

— 美祢市自然保護協会だより —

広報 第20号

発行日：2020年8月1日
 発行者：美祢市自然保護協会
 美祢市立秋吉台科学博物館内
 TEL:0837-62-0640

ごあいさつ

会員及び市民の皆様におかれましては、平素より当協会の活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は、皆様のご協力のもと、総会、理事会等々を行ってまいりました。また、事業といたしましては、清掃活動、会員研修、役員研修、各小中学校児童生徒の皆さんからの図画・書による啓発活動も行って頂きました。更には、当協会の「創立五十周年記念式典・事業」も開催することができました。こうした活動も会員、市民の皆様方のご協力のお蔭と深く感謝申し上げます。



さて、今年度は、ご承知のとおり年初から増え始めた、世界的なコロナウイルスの影響で、多人数集まる総会や理事会等が(三密回避のため)開けない状況にあります。こうした中、当協会といたしましては、3月以降新年度に入りましても様々な活動の開催が難しい状況あります。したがって、今後当分の間の活動は、部長副部長会議(少人数会議)に諮りながら、理事会の書面決議等において進めてまいります。皆様方には、大変ご迷惑をおかけしておりますが、これからのコロナウイルスの影響をみながら活動を行いますので、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝を心よりお祈り致しましてご挨拶といたします。

美祢市自然保護協会 会長 中村 久

令和元年度の事業報告

4月	会員募集案内(年間通して)
6月	理事会、広報部会議、令和元年度定期総会
7月	理事会、総務部会議、花火後の清掃活動
8月	会員研修 九重・九州国博 23名
10月	総務・広報部会議
11月	理事会、広報部会議、広報第18号発行 正副部長会議 美祢市自然保護協会50周年記念式典と事業 ポスター書道展示会 秋吉公民館、役員研修 岩国市14名
12月	ポスター書道展示会 大田公民館
1月	広報部会議、ポスター書道展示会 大嶺公民館
2月	広報部会議、正副部長会議
3月	広報第19号発行

令和元年度決算報告

収入の部 (円)		
会費	個人・団体	301,400
補助金	市補助金	150,000
雑収入	預金利子等	0
繰越金	前年度繰越金	99,339
合計		550,739
支出の部 (円)		
事業費	保全活動費	400,474
事務費	消耗品外	32,024
会議費	総会謝金外	30,099
交際費	慶弔費外	0
負担金	日本自保外	17,000
予備費		12,000
合計		491,597
差引残高 59,142円 (翌年度繰越金)		

秋吉台の絶滅危惧種



イシモチソウ モウセンゴケ科

環境省のカテゴリ 絶滅危惧ⅠA類
 山口県のカテゴリ 準絶滅危惧

湿地に生える多年草。秋吉台ではごく限られた場所で生育する。葉に小石がくっつくほど粘りがあることに由来した名前。

役員名簿

役職	氏名
顧問	上利 節夫
	河本 芳久
会長	中村 久
副会長	長谷 京美
	西村 元和
監事	岡崎 新治
	末永 悟朗
総務部会	向山 久高
	木島 忠興
	阿武 知
	金堀 久美子
	篠田 恵司
広報部会	兼重 勇
	原川 清史
	木島 和世
	重村 暢之
	中嶋美佐子
環境調査部会	萬治留美代
	吉屋 康男
	松井 茂生
	縄田 章輔
	藏本 隆博
	田代 裕司
	野村ミヨ子
福田 雄一	
	藤野 育子

秋吉台憲章

秋吉台の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
 秋吉台の自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
 秋吉台の自然を正しく利用し、人との共生をはかろう。
 秋吉台の自然を守るために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
 秋吉台の自然、景観、歴史・文化を後世に末永く継承しよう。

ホームページをリニューアルしました
詳しくはWEBで!

美祢市自然保護協会

検索

<http://www.c-able.ne.jp/~sizen35/>

詳しいことのお問い合わせは、美祢市自然保護協会事務局(秋吉台科学博物館内)までお願いします。

TEL:0837-62-0640 FAX:0837-62-0324 E-mail:sizenhogo35@yahoo.co.jp

Mine 秋吉台ジオパークの今後の活動について

Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会

Mine秋吉台ジオパークでは「地球に寄り添い、人と支え合う」をコンセプトに、地球環境と人間社会との調和を目指すことで、地域の幸福を真に実現させようと模索しています。

「地球に寄り添い、人と支え合う」社会を実現するためには、まずは人々が地球のことをもっとよく知る必要があります。Mine秋吉台ジオ

パークには、白の石灰岩、黒の無煙炭、赤の銅鉱石をはじめとする多様な地質地形遺産があります。その掘り起こしを改めて行い、それを多くの地域住民と共有し、地域の宝である地質地形遺産等を守りながら活かしていく活動に繋がりたいと考えています。これはまさに「地球に寄り添う」活動であり、仲間を増やすことで新たな活動が生まれ、仲間同士の結びつきが強くなり、結果的に「人と支え合う」仕組みづくりに繋がると言えます。

Mine秋吉台ジオパークは、令和元年度にユネスコ世界ジオパークの認定に向けた国内候補地申請を行いました。日本ジオパークには再認定されたもののユネスコ世界ジオパーク国内候補地としては見送られました。

ぜひ一緒に活動しましょう!



令和2年度の主な事業計画

- 秋吉台清掃活動 (山焼き終了後)
- 美祢市内の散策と清掃活動
- 秋吉台自然環境パトロール
- 自然保護啓発ポスター・書道コンクール
- 機関紙 広報「秋吉台」の発行 (年2回)
- 会員・役員研修(先進地視察)
- Mine秋吉台ジオパーク 構想推進協力
- 環境保護団体等との連携強化

令和2年度定期総会について

本年度の定期総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、理事による書面議決に変更させていただき、令和元年度の事業報告及び決算報告と本年度の事業計画、予算等、すべての議案について可決されました。

令和2年度予算

【一般会計】

収入の部		(円)
会費	個人・団体	315,000
補助金	市補助金	150,000
雑収入	貯金利子等	58
繰越金	前年度繰越金	59,142
合計		524,200

支出の部		(円)
事業費	保全活動費	15,000
	普及活動費	222,000
	研修活動費	130,000
事務費	消耗品外	101,000
会議費	講師謝金外	13,000
交際費	慶弔費外	10,000
負担金	日本自然保護協会等負担金	19,000
予備費		14,200
合計		524,200



秋芳白糸の滝

みんなで美祢市の自然を守りましょう

会員募集中

美祢市自然保護協会は、国定公園、特別天然記念物秋吉台を核とし、その周辺の自然に親しみ、調査研究して自然保護に努るとともに、自然保護思想の普及を図ることを目的として設立され、啓発・自然保護活動などを展開しています。

- 市内、市外を問わずどなたでも入会できます
- 年会費:個人300円、団体2,000円